



ネクタイの結び方を習い実践する生徒たち＝19日、新温泉町芦屋の浜坂高

ネクタイに悪戦苦闘

浜坂高3年生が着こなし講座

浜坂高（新温泉町芦屋）は19日、3年生を対象にした着こなし講座を校内で開いた。来春の卒業を控えた生徒たちは、今後スーツを着る機会も多くなるだけに、ネクタイの結び方や身だしなみの大切さなどポイントを学んだ。

講師を務めた紳士服チェ

ーン「洋服の青山」豊岡店（豊岡市）の店員が、身だしなみの大切さについて解説。視覚と聴覚から入る情報が入割を占めることから、第一印象がいかに重要かを強調し、身だしなみはおしゃれとは違って相手に不快感を与えないことだと伝えた。

会場では男女の生徒2人がモデル役を務め、スーツ姿も披露。普段見慣れた制服姿とは違い、大人びた友達の姿に歓声が響いた。

松内麗吾さん（18）は「初めてネクタイを結んだができなかった。とても難しかった。将来、スーツを着ることもあるのでずっと忘れないでいたい。役に立つと思う」と話していた。

（岡村博）